

GO GO 農大

2024
6月号

徳島県立農林水産
総合技術支援センター
農業大学校新聞

体験学習 at 山神果樹薬草園 小宮山 晃史

1年次の1月と3月、

学生自治会総会・新入生歓迎会

5月29日、農業大学校学生自治会の通常総会と新入生歓迎会を開催しました。通常総会は、情報教室にて開催され、2年次生、1年次生の参加の中で、昨年度の事業報告や今年度の役員選出、事業計画について議論されました。新入生歓迎会は、2年次生が企画し、ボウリングを通じて学生間の交流を深めました。



(上) 学生自治会総会
(下) 新入生歓迎会



体験学習報告

農業大学校では、1、2年次を通じ、農業・6次産業体験学習の機会があり、6月上旬を中心に2年次生が多くの農家・企業様で就業体験をさせていただきました。2名の実習の様子を報告します。



手作業での畝立て

2年次の6月の計3回、松山油脂株式会社「山神果樹薬草園」様にて体験学習をさせていただきました。1月はペラトリーチエという世界でも珍しい果実の製油機について学ばせていただいたり、新商品であるジャムの試作や柑橘リキュールの製造を体験しました。3月は、放棄地となった水田を柚子の育苗畑にするために土壌を改良し、苗を植え付けました。そして6月は、柑橘コーディアルの搾汁やホーリーバジルの畝立てから植え付けまでを体験しました。

体験学習を通して、農業という職業は、商品に注目が集まることが多いですが、商品

だけでなく、その商品の完成までにある歴史や

背景も企業の顔になっ

ていくことを学びまし

た。また、企

業として躍進する組織が農業を行い、加工品開発や農地の再利用することで地域に貢献できることなど、貴重なことを教わりました。



コーディアルの搾汁

体験学習で学んだこと

清原 慧

6月4日から7日、最後の体験学習に参加しました。私は、中四国クボタ徳島南部サービスセンター様で研修を行いました。従業員の方が普段されている業務を中心に体験させていただきました。例えば、機械の取り扱いの他にも、お客様とのコミュニケーションの取り方や、セールスの仕事についても教えていただきました。それぞれの仕事には、それぞれ違ったやりがいがあり、今回の研修を通して経験することの大切さを改めて実感しました。機械や道具類の扱い方、注意すべき点、やりがい等多くのことを学べ

る機会となりました。この体験を活かして、残りの農大生活も、いろいろな活動に積極的に取り組んでいこうと思います。



コンバインのキャタピラを外す様子



外した部品の洗浄

オープンキャンパス開催

6月22日、学校概要や入試日程の説明の後、体験授業や施設案内等を行ったところ、36名の生徒さんの参加がありました。参加者からは「農大のことを知る良い機会となった」など好評をいただきました。ありがとうございました！